

劇 動物用医薬品

使用説明書

使用前には必ず本説明書を読み、注意事項を守って使用する。

I B D 生ワクチン(バーシン)

(鶏伝染性ファブリキウス嚢病生ワクチン(ひな用)(シード))

製法及び性状

本剤は、弱毒鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス ルカート-BP株を発育鶏卵で増殖させ、その感染鶏胚に安定剤を加えて乳剤としたものを、1,000羽用は5mL、3,000羽用は15mLずつバイアルに分注し、凍結乾燥したものである。本剤は、淡褐色の乾燥物で、生理食塩水(日局)で溶解すると、赤褐色の均質な懸濁液となる。1羽分当たり $10^{4.0}$ TCID₅₀以上のワクチンウイルスが含まれている。

成分及び分量

(乾燥ワクチン) 1バイアル(3,000羽分)中

主 剤	発育鶏卵培養弱毒鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス ルカート-BP株(シード)	$10^{4.0}$ TCID ₅₀ 以上
安定剤	植物性ペプトン	0.375g
安定剤	スクロース	0.375g
安定剤	NZアミン	0.1875g
安定剤	グルタミン酸ナトリウム	0.0375g
安定剤	ベンジルペニシリンカリウム	3,000単位
安定剤	硫酸ストレプトマイシン	3,000 μ g(力価)

反する動物由来物質

NZアミン(動物の種類;牛 使用部位;乳)

効能又は効果

鶏伝染性ファブリキウス嚢病の予防

用法及び用量

乾燥ワクチンを適量の水(水道水、井戸水等)で溶解し、さらに日齢に応じた量の水に溶かして、初生から10週齢以下の若齢鶏に、1羽当たり1羽分なるように、飲水投与する。

使用上の注意

【一般的注意】

- (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
- (2) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (3) 本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。
- (4) 本剤はシードロットシステムにより製造され、国家検定を受ける必要のないワクチンであるため、容器又は被包に「国家検定合格」と表示されていない。

【使用者に対する注意】

- (1) 作業時にはメガネ、マスク等を着用し、眼、鼻、口等に入らないよう注意すること。
- (2) 誤って人の目・鼻・口等に入ってしまった場合は、洗浄等適切な処置をとること。誤って接種された者は必要があれば本使用説明書を持参し、医師の診察を受けること。

本ワクチンの成分の特徴

抗原		アジュバント		
微生物名	人獣共通感染症の当否	微生物の生・死	有無	種類
鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス	否	生	無	-

本ワクチン株は人に対する病原性はない。

本ワクチンに関するお問い合わせは下記までお願い致します。

ワクチノバ株式会社

ワクチン相談窓口

〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目24番8号

TEL:03-6895-3710 FAX:03-6895-3711

【鶏に対する注意】

1 制限事項

- (1) 本剤の投与前には健康状態について検査し、次の何れかに該当する鶏には投与を見合わせる。
 - ・元気、食欲がないもの。
 - ・運動の異常、異常呼吸音や下痢など、臨床上異常が認められるもの。
 - ・病気の治療中又は治癒後間がないもの。
 - ・他のワクチン接種や移動によりストレスを受けているもの。
 - ・発育が悪く、明らかな栄養障害があるもの。
- (2) ワクチン投与後は、飼養管理等に十分注意し、鶏に与えるストレスの軽減を図ること。
- (3) ワクチンウイルスの他鶏群への拡散を防止するため、免疫群は隔離すること。

2 副反応

副反応が認められた場合は、速やかに獣医師の診察を受けること。

3 相互作用

- (1) 本剤には他のワクチンや薬剤を加えて使用しないこと。
- (2) 本剤投与24時間前後は、消毒剤や他の薬剤の使用を控えること。

4 適用上の注意

- (1) 移行抗体の高い個体では、ワクチンの効果が抑制されることがあるので、投与時期を考慮すること。
- (2) ワクチンの効力を妨げないため、投与24時間前からは一切の投薬や消毒剤の使用を避けること。
- (3) ワクチン投与前2～3時間は断水すること。
- (4) 投与に使用する給水器等の給水設備は、清浄な水(消毒液などは

使わない)でよく洗浄すること。

- (5) 飲水用の水は、井戸水、清水等を使用すること。水道水を利用する場合は、煮沸後冷却したもの、汲み置きしたもの、チオ硫酸ナトリウム(ハイポ)を0.01～0.02w/v%の割合、或いはスキムミルクを0.25%の割合で添加したものを使用すること。
- (6) ワクチンが均一になるようによく混和した飲水を給水設備全体に行き渡らせるようにすること。また、飲水投与中の給水器等に直射日光が当たらないようにすること。

【取扱い上の注意】

- (1) 外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- (2) 使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- (3) ワクチンバイアルは、衝撃により割れて飛び散る恐れがあるので注意すること。
- (4) 開封時にアルミキャップの切断面で手指を切る場合があるので、手袋を着用するなど十分注意すること。
- (5) 溶解は使用直前に行い、溶解後は速やかに使用すること。使い残りのワクチンは雑菌混入や効力低下の恐れがあるので、使用しないこと。
- (6) 使い残りのワクチン及び使用済みのワクチン容器は、消毒又は滅菌後に地方公共団体条例等に従い処分、若しくは感染性廃棄物として処分すること。

【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 直射日光、加温又は凍結は品質に影響を与えるので避けること。

【その他の注意】

使用したワクチンの製造番号、有効期限、購入先、投与日時・場所、羽数、品種及び投与実施者等を記録しておくことと便利である。

貯法及び有効期間

2～5℃の冷暗所に保存すること。

有効期間は、製造後2年3か月間。

包装

3,000羽用 乾燥ワクチン(1バイアル) 5本入 1箱

製造販売  ワクチノバ株式会社
va inova 東京都港区浜松町1-24-8

技術提携  zoetis